＜速報＞
令和5年度当初予算（案）概要
令和5年2月14日発表

熊谷市
記者クラブ取材情報（予算関連）

事業の名称等
高齢者向けスマートフォン貸与事業

1 事業概要

【目的】
　スマートフォンを所有していない高齢者にスマートフォンを一定期間貸与し、講習会等で基本的な操作を習得できるよう支援し、スマートフォンの利便性を伝えるとともに普及を進め、高齢者のデジタルデバイドの解消を目指すことを目的とします。

【内容】
・スマートフォンを所有していない６５歳以上の高齢者に対し、スマートフォンの利用環境を提供の上、端末の操作方法や、電話、メール、写真・動画の撮影・編集、ＳＮＳ、アプリ等の活用について習得できるように講習会を実施します。
　また、参加者から、スマートフォンの操作方法の相談を受け、活用できるようコールセンター等を設置し支援します。

・実施期間は令和５年度及び６年度とし、貸与期間は半年間から１年間以内を予定しています。

・貸与台数は、最大２００台を無償貸与する予定です。

・業者選定は、令和５年４月以降プロポーザル方式により決定する予定です。

2 特徴やPRポイント

【特徴】
現在、同様の貸与事業は県内では実施していません。

【ＰＲポイント】
・高齢者にスマートフォンを無償で貸与します。
・講習会及びコールセンター等により、一人ひとりが使いこなせるよう丁寧に支援します。

3 その他

※ 資料の有無（　有　・　(無)　）

担当課　福祉部長寿いきがい課　　担当　中村
連絡先　℡　048－524－1111　　内線　280

＜速報＞
令和5年度当初予算（案）概要
令和5年2月14日発表

熊谷市
記者クラブ取材情報（予算関連）

事業の名称等
熊谷駅保育ステーション整備事業

1 事業概要

【目的】
利便性の高い熊谷駅に保育ステーションを整備し、子育て世代を応援します。

【内容】
保育ステーションとは、一時的に子どもを預かる機能と、利用保育園への送迎機能を併せ持った施設です。利便性の高い駅周辺で送迎が行えること、保育ステーションでの保育により朝、夕の預かり時間が延長されることから、子育て世代の保育所利用の可能性が広がります。本市では、すでに籠原駅に隣接することぶきイーサイト保育園で実績がありますが、これを新幹線停車駅でもある熊谷駅にも拡大し、さらなる子育て施策の充実を図ります。

【効果】
〇送迎できる保育園が近くにないなど、保育園利用をあきらめざるを得なかった保護者にとっては、利便性の高い熊谷駅周辺での送迎が可能となることにより、保育園の選択肢が広がります。
〇遠距離通勤で朝が早い、帰りが遅いなど、保育園の利用時間に間に合わず、保育園をあきらめざるを得なかった保護者にとっては、保育ステーションでの預かり時間延長により、保育所利用の可能性が広がります。
〇駅から遠い園についても、利用しやすくなるため、待機児童対策にもなります。
〇子どものいる共働き世代へのアピールとなることから、人口流入も期待されます。

2 特徴やPRポイント

【特徴】
熊谷駅で保育園の送迎が行えることにより、新幹線利用者、電車通勤者、駅周辺への通勤者など、多くの保護者の利便性向上、負担軽減につながります。
【ＰＲポイント】
市長の７つの基本政策の１つ「親も子も笑顔が輝く熊谷を創ります」を実現する事業です。

3 その他

令和５年度中に事業者を選定し、事業開始を予定しています。
利用料金は、現状の料金を含め、より利用しやすくなるよう、事業者選定の中で検討していきます。

※ 資料の有無（　有　・☐無　）

担当課　福祉部保育課　　担当　西村
連絡先　048－524－1111　　内線　537

＜速報＞
令和5年度当初予算(案)概要
令和5年2月14日発表

熊谷市
記者クラブ取材情報（予算関連）

事業の名称等
「総合戦略」地域子育て支援拠点事業
～利用者支援事業所における相談機能の拡充～

1 事業概要

【目的】
利用者支援事業所（「くまっぺ相談室」）において、通常の児童相談業務に加え、障害児や多胎児のいる家庭など多種多様な子育てに関する相談及び支援を充実させることができるよう補助金の増額を行います。

【内容】
多胎児支援「双子ちゃんの日」やダウン症の子を持つ親の会のサークル、小さく生まれた子と親の会のサークル、アウェイ育児をする親の会等への支援の充実を図るため開催日数を増やしたり、専門的な知識・経験を有する職員を配置します。

【効果】
子育てに関する様々な相談の充実を図ることにより、子育ての不安感を緩和、地域の子育て支援機能の充実を図ることができます。

2 特徴やPRポイント

【特徴】
地域子育て支援拠点に併設されている利用者支援事業相談室において、気軽に専門的な知識、経験を有する職員に多種多様な相談をすることができるようになります。

3 その他

代表者：NPO法人子育てネットくまがや（大﨑幸恵）

※ 資料の有無（　有　・　(無)　）

担当課　福祉部こども課　　担当　尾上
連絡先　048-524-1111　　内線　255

＜速報＞
令和5年度当初予算（案）概要
令和5年2月14日発表

熊谷市
記者クラブ取材情報（予算関連）

事業の名称等
「総合戦略」子育て支援・保健拠点施設整備事業

1 事業概要

【目的】
老朽化が進行する保育所や保健施設等の再編及び機能移転と、子どもの遊びの場・学びの場や子育てに関する相談機能を有する（仮称）こどもセンターの整備を複合的に行い、子育て・保健に係る機能の充実や連携強化を図ります。

【内容】
以下の５つの機能を複合施設として整備します
・（仮称）こどもセンター（約2,750㎡）・（仮称）新石原児童クラブ（約500㎡）
・（仮称）保健センター（約2,300㎡）・（仮称）中央保育所（約1,800㎡）
・休日・夜間急患診療所（約320㎡）

【効果】
・行政と民間事業者が連携し、子育て支援と健康づくりに関するきめ細かいサービスを提供します。
・遊び、学びと相談の場が併設された、子育て世代の憩いの場を整備し、子どもの健康や発育、発達に関する不安、保護者の心身の不調や育児不安など、複合的な問題の早期発見や深刻化の防止に繋げていきます。

2 特徴やPRポイント

・本市初のDBO方式による事業であり、事業費の削減効果が期待できます。また、運営事業者が、設計・建設段階から関わり、無駄のない施設配置、動線計画が可能になります。
・（仮称）こどもセンターの運営においては、民間事業者のノウハウが発揮され、多様な遊びの場、学びの場を提供します。
・屋外には子どもの遊び場のほか、ウォーキングコースや健康遊具コーナー等を設け、健康づくりのために多世代で利用できる施設とします。

3 その他

令和５年度の業務概要
・設計及び当該業務に関するモニタリングの実施
・形質変更に伴う土地履歴調査及び土壌調査
・整備予定地西側道路（市道50073号線）の改良工事

※ 資料の有無（　有　・　(無)　）

担当者　福祉部こども課　　担当　茂木・新島
連絡先　TEL048-524-1111　　内線　426

＜速報＞
令和5年度当初予算(案)概要
令和5年2月14日発表

熊谷市
記者クラブ取材情報（予算関連）

事業の名称等
「総合戦略」放課後児童保育室整備事業

１ 事業概要

【目的】
新たに児童クラブを整備することで、保護者が就労等により昼間家庭にいない児童の健全育成と保護者の就労等の支援を図ることを目的としています。

【内容】
待機児童の発生が見込まれる小学校区について、児童クラブを整備します。また、令和６年度に整備を予定する児童クラブの設計を行います。

（仮称）第２南児童クラブ　　（定員４０人）開設予定：R6年4月（R5工事）
（仮称）新第２別府児童クラブ　（定員８０人）開設予定：R6年4月（R5工事）
（仮称）第２妻沼南児童クラブ　（定員４０人）開設予定：R7年4月（R5設計）
（仮称）新大里さくら児童クラブ（定員８０人）開設予定：R7年4月（R5設計）

【効果】
新たな児童クラブを整備することにより、待機児童を減らし、保護者の就労等を支援する環境を整えます。

２ 特徴やPRポイント

待機児童の解消に向けて、平成２７年度から計画的に児童クラブの整備を実施し、定員の増加を図っています。
整備状況

平成２７年度	第３東、第４石原、第２別府	定員　１１０名増
平成２８年度	第２江南南、成田、南、佐谷田	定員　１２０名増
平成２９年度	第２大幡、第５石原、第３玉井、久下	定員　１２５名増
平成３０年度	籠原、第２箱田、第４東、長井、吉岡	定員　１４５名増
令和　元年度	第２新堀、第４大幡	定員　　７５名増
令和　２年度	第３別府、三尻	定員　１００名増
令和　３年度	第４箱田	定員　　３５名増
令和　４年度	第２佐谷田	定員　　４０名増

３ その他

※ 資料の有無（　有　・□無　）

担当課　福祉部保育課　　担当　揖斐
連絡先　048-524-1131（直通）　　内線　301